別　紙

火山噴火緊急減災対策砂防計画ガイドライン 目次

第１章　総則
　第１節　ガイドラインの目的
　第２節　ガイドラインの内容
第２章　火山噴火緊急減災対策砂防の基本理念
　第１節　火山噴火緊急減災対策砂防の目的
　第２節　火山噴火緊急減災対策砂防の位置付け
　第３節　火山噴火緊急減災対策砂防の内容
　第４節　連携体制の確立
　　(1)　市町村等の地方公共団体および関係機関との連携・協力
　　(2)　火山・砂防専門家等との連携
　　(3)　地域住民との連携・協力
第３章　火山噴火緊急減災対策砂防計画の基本
　第１節　火山噴火緊急減災対策砂防計画の基本事項
　第２節　計画の対象火山
　第３節　計画策定の主体および検討体制
　第４節　計画に記載する事項
　第５節　計画の効果評価
　第６節　計画の実効性の確保
　第７節　計画の見直し
第４章　火山噴火緊急減災対策砂防計画の策定
　第１節　計画の構成
　第２節　計画策定の基本事項の整理
　　(1)　現状の把握
　　(2)　噴火シナリオの作成
　　(3)　想定される影響範囲と被害の把握
　第３節　対策方針の設定
　　(1)　対策を検討する噴火シナリオのケースの抽出
　　(2)　対策方針の前提条件の検討
　　　1)　対策開始のタイミングの設定
　　　2)　対策可能期間
　　　3)　対策可能な現象・規模
　　　4)　対策箇所
　　　5)　対策実施体制
　　　6)　その他
　　(3)　対策方針の設定
　第４節　緊急時に実施する対策の検討
　　(1)　緊急対策ドリルの基本構成
　　(2)　緊急ハード対策ドリルの作成
　　　1)　対策工の配置の検討
　　　2)　実施する工種・工法の検討
　　　3)　対策工の構造の検討
　　　4)　施工のための仮設などの検討
　　　5)　工事などの安全管理の検討
　　　6)　施工に要する時間の検討